

凍結路面を想定した運転

冬道は 焦らず急がず 出しすぎず

冬の交通安全運動 11月11日～11月20日

- 穏やかな発進・二段階減速(早目の減速)を体にクセづけておきましょう
- 乾燥路面でも『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、車間距離を確保しましょう
- ブレーキとハンドルを同時に操作せず、しっかり減速した後に、ハンドル操作をしましょう

橋の上の路面凍結に注意

この時期は雪や雨が降ると、

特に橋の上は路面が凍ってスリップ事故が起きやすい

2019年11月08日 07時55分

初雪が観測された札幌市や江別市で7日、路面が凍結した橋の上でのスリップが原因とみられる事故が相次ぎました。

警察はこの時期、橋の上は路面が凍ってスリップ事故が起きやすいとして、注意して運転するよう呼びかけています。

7日午後9時ごろ、札幌市北区新川にある「新川大橋」で車同士が衝突する事故が3件相次ぎました。

警察によりますと、いずれもけが人はいませんでしたが、事故当時、橋の上の路面は凍結していたということです。

また、午後10時ごろ、江別市豊幌の国道12号線の「豊幌跨線橋」の付近でも車同士が衝突し、男性1人が軽いけがをするなど事故が3件相次ぎました。

警察によりますと当時、現場付近の路面は凍結していたということです。

警察はこの時期は雪や雨が降ると特に橋の上は路面が凍ってスリップ事故が起きやすいとして、スピードを落とすとともに路面状況をしっかり確認して運転するよう呼びかけています。